

リ
オ
ン
の
風第100期
事業報告書

2020.4.1 — 2021.3.31

CONTENTS

一目でわかる決算情報	1
トップインタビュー	3
特集1 発見！ こんな場所にもリオン製品が！	7
特集2 コロナ禍において、 耳あな型補聴器が好調	9
トピックス	10
株主ひろば	11
業績の推移	12
会社案内	13
株主メモ	14
音を科学する	裏表紙



一目でわかる決算情報

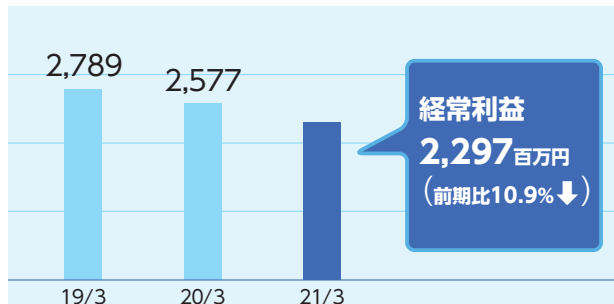
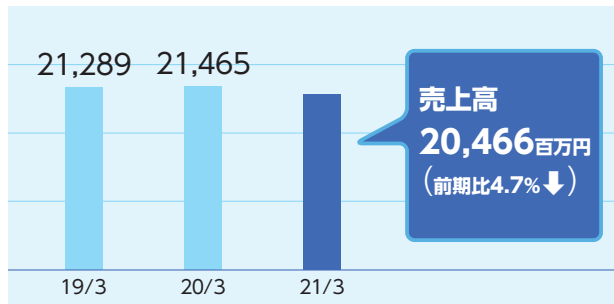
決算の
ポイント

- 新型コロナウイルス感染症の影響による第1四半期の落ち込みから減収減益に
- 微粒子計測器事業は売上・利益ともに過去最高を更新し、他事業の減少をカバー

2021年度
の見通し

- ワクチン接種が進むことによる市場環境の回復で、増収増益を見込む

決算ハイライト



事業別ハイライト

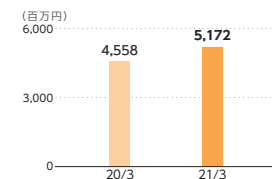
微粒子計測器事業

25.3%

売上高 **5,172**百万円 (前期比13.5%↑)

営業利益 **1,334**百万円 (前期比37.8%↑)

微粒子計測器



● 液体や気体の中に浮遊する微粒子を測定する微粒子計測器を提供しています。当期は一年を通して半導体関連市場において活発な設備投資が継続し、売上・利益ともに過去最高を達成しました。

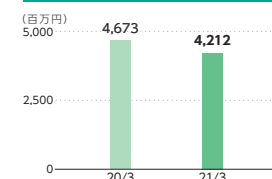
環境機器事業

20.6%

売上高 **4,212**百万円 (前期比9.9%↓)

営業利益 **476**百万円 (前期比11.6%↓)

音響・振動計測器



● 騒音計、振動計、地震計など、産業や環境に関する分野で使用される音響・振動計測器を展開しています。当期は官公庁向けの販売が堅調に推移したものの、景気後退に伴う民間企業での設備投資の縮小・延期により、前期と比べ減収減益となりました。

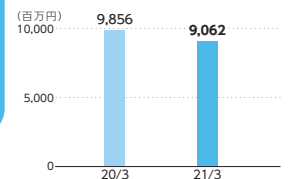
医療機器事業

54.1%

売上高 **11,081**百万円 (前期比9.4%↓)

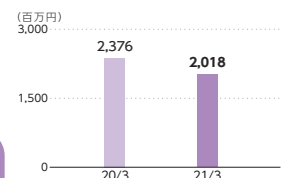
営業利益 **409**百万円 (前期比58.1%↓)

補聴器



● 1948年に日本初の量産型補聴器を発売し、70年以上にわたり国産補聴器を展開しています。当期は新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛の影響を受け、売上・利益ともに前年に届かない結果となりました。

医用検査機器



● オーディオメータ、眼振計、聴力検査室など、医療現場で使用される検査機器を提供しています。当期は主な顧客である耳鼻科などの医療機関において設備投資に慎重な傾向が見られたため、販売は低調に推移しました。



株主の皆さまには、平素より当社事業へのご理解と多大なるご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により困難な状況におかれている皆さまに対して、心よりお見舞い申し上げますとともに、日本だけでなく世界中の人々のもとへ一日も早い平穏が訪れますようお祈り申し上げます。

代表取締役社長

清水 健一

企業理念

リオンはすべての行動を通して
人へ社会へ世界へ貢献する

この企業理念は、次に掲げる意義を表わす。

- 1 社会に対し"悪しきことをしない"ことではなく
"良きことをなし貢献する"
- 2 "社会貢献こそが究極の目的であり、
収益の確保と投資はそのための手段にほかならない"
- 3 "従業員が志と使命感を抱き、誇りを持って、
業務を通じて社会に貢献する"
- 4 "社会貢献の志と力量のある人材を育成し、
輩出し続ける"

経営理念

1 フォリティーオブライフ(生活の質の向上)

当社は、当社製品をご愛顧頂くお客様の"生活の質の向上"を目指して、従業員が一丸となって誠心誠意努力する

2 バリアフリー(障壁のない社会)

当社は、当社製品をご愛顧頂くお客様が"障壁"を感じることなく市民社会で活躍できる製品・サービスを提供する

3 エコ・マネジメント(環境管理)

当社は、企業の社会的責任の一環として、全事業分野において環境負荷の低減を意識した活動を実践する

Q

通期の業績と2021年度の見通しについて、お聞かせください。また、製品やサービスにどのような変化が起きているか教えてください。

2020年4月、当社直営の補聴器販売店である東京新宿のリオネットセンターから悲鳴のような報告が届きました。それは、新型コロナウイルス感染症(以下 コロナ)の拡大によって、日本政府が初めて発した緊急事態宣言の直後でした。

「お店にお客様の姿がありません!」、「社員が新宿駅まで通勤することをためらっています!」、「このままでは、補聴器の売り上げは半分以下に落ち込んでしまいます」……等々、次々と起きる前代未聞の現象に当社の旗艦店は浮足立っていました。しかし、5月25日に緊急事態宣言が解除されると、お客様の姿も増え始め、6月以降には100%の回復とまではいかないものの平常な状況に戻ることができました。

このときの体験から私が感じたことは、感染

症との戦いにおける対面販売の弱さでした。「補聴器を必要とされているお客様はきっと困っているに違いない。お店に行きたくても行けない状況なのだ。だから、お店から遠隔操作で補聴器を調整する仕組みを作らなければならない」との思いを強くいたしました。

今後、コロナ禍が収束しても、補聴器の世界ではお店とお客様をインターネットでつなぐ時代が到来すると思われます。当社では今、リオネット補聴器独自のネットワークを開設する準備を始めております。

ところで、「リオネット」のネットは、ネットワークの意味ではありません。70年前の社内文書によりますと、社名のRIONに「小さい」を意味するフランス語の接尾語「et」を付けたものと伝わっています。しかし、発音だけを捉えれば、ネットワークのネットにも通じますので、リオンのネットワークの意味で「リオン・ネット」⇒「リオネット」という解釈があってもおかしくないと思います。

さて、コロナの影響を受けて苦戦した補聴器に比べて、ほとんどコロナの影響を受けなかった当社の事業があります。それは、微粒子計測器事業です。

補聴器の売り上げが前年比で8.1%の落ち込みであったことに対して、微粒子計測器は逆に13.5%の伸びを示しました。これは、世界的な半導体不足の状況に対応するために半導体製造の分野で設備投資が活発になり、当社の微粒子計測器が盛んに使われたためです。



このように、事業によって浮き沈みはありますが、当社全体の売上高は4.7%の減収、営業利益は10.6%の減益、当期純利益は8.0%の減益となりました。

なお、減益幅につきましては、コロナの影響を受けながらも経費削減などによって一定程度抑えることができました。

2021年度の見通しはコロナの影響次第ではありますが、ワクチン接種が進むことで、医療機器事業では来店者数が回復し、環境機器事業にも活気が戻るものと見込んでおります。また、微粒子計測器事業には大きな期待を持っております。

微粒子計測器事業が伸長する最大の理由は、テレワークに代表される通信機器の需要、携帯電話の5G化、自動車の自動運転など、半導体の需要が活発な状況であるにも拘わらず世界的な半導体不足が続いており、今後も世界各地で半導体の設備投資が続くものと見込まれるためです。

Q 先行きが見えづらい中で、事業の方向性を決める鍵は何であるとお考えでしょうか。また、株主様に向けてメッセージをお願いいたします。

キーワードは「環境」だと思います。当社の環境機器事業では主に騒音計測と振動計測を扱っていますが、世界的にSDGsへの取り組みが広がるにしたがって、ますます地球規模での環境対策が求められるようになってくると思われま

騒音は、先進国では計測器で管理すべき課題として捉えられていますが、途上国ではこれから交通騒音や建築騒音への関心が高まってくる

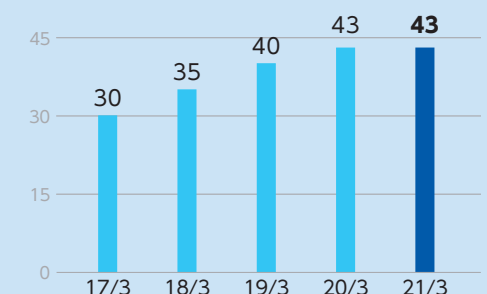
段階です。また、振動計測の分野では、制御用の地震計が新幹線や発電所、ダムなどの公共施設で活躍を続けていますが、同様に微粒子計測の世界でも、浄水場の水質管理などの環境分野への進出が将来の事業展開のカギを握っていると考えています。

このように、当社が長年育ててまいりました「音」を基礎とした多様な技術は、様々な場面で人々の生活の質を高めるために使われてまいりました。当社は、これからも「人」を中心とした事業活動を続けてまいります。株主の皆さまには、今後も当社の変化と成長を見守っていただき、温かいご声援を頂戴できれば幸いです。

株主還元に関する基本方針

当社は、株主様に対する利益還元を経営の重要政策のひとつと認識しており、継続的な配当の維持と業績に応じた配当水準の向上に努めることを基本方針としております。内部留保金の使途につきましては、企業価値の増大を図ることを目的として、中長期的な事業拡大のため、研究開発・製造設備等に戦略的に投資し、長期的な競争力の強化を目指してまいります。なお、剰余金の配当は、中間と期末の年2回実施しております。

1株当たり年間配当金の推移 (単位:円)



発見！こんな場所にもリオン製品が！

安全な水を提供する浄水場の現場とリオン製品を支える技術をご紹介します。

現場へ
Go!

■ 浄水場の課題

気候変動や地球温暖化による植物プランクトンの大量発生は浄水場において浄水処理に不具合(生物障害)を起こすリスクがあります。また、浄水場職員の減少を背景に、不具合に対応できる人材の技術継承や確保が大きな課題となっています。そこで、水中の植物プランクトンの状況をリアルタイムに監視しているのが、リオンのピコプランクトンカウンタです。



ピコプランクトンカウンタ

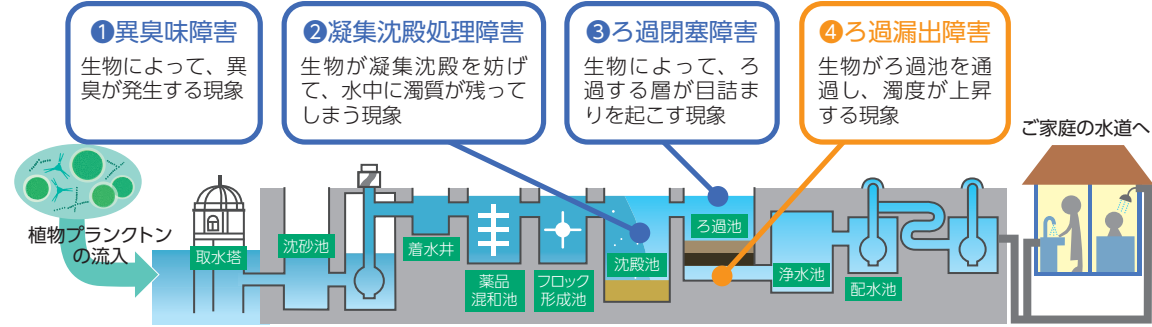


浄水場の様子

■ 課題解決に向けて

浄水場では主に4つの生物障害があり、今までは下図④のろ過漏出障害をターゲットに絞り、普及を図ってきました。これからは異臭味障害をはじめ、その他の障害にも適用範囲を広げられるよう研究開発を続けています。それには、センサ精度を保ちつつ、植物プランクトンの種類を判別する技術が欠かせません。種類がわかることで、浄水場ではよりの確な対応(薬品注入や施設運転の変更など)を取ることができ、浄水処理における人的負担の軽減とコスト削減に貢献します。

水処理における代表的な生物障害



■ 安全な水の提供をサポートし、SDGsに貢献

安心・安全な水インフラを維持する必要性はこれまで以上に高まっています。植物プランクトンをリアルタイムに測定することによって、浄水場での自動化・省力化を推し進め、持続可能な水道事業に貢献していきます。



植物プランクトンなどの水中の微生物を検出する技術はこうして生まれた

🔍 新たな挑戦のはじまり

2010年の研究開発部署新設を機に、蓄積した技術を応用することで新しい分野への進出を模索していました。そこで、液中微粒子計の基礎技術をもとに微生物全般を調べ、検知・警報できるような測定方法の研究を始めました。



代表的な微生物バクテリア

💧 自動かつリアルタイムな測定を目指して

微生物の検出方法は微生物を増やす培養法をはじめとするいくつかの方法がありますが、課題がありました。それは、検出時間が1~2週間と長いこと、検出できる微生物に限られることや検査者に熟練の技術が求められることなどです。



培養法の様子

そこで、自動かつリアルタイムに微生物の状況を測定するために、全く新しい微生物検知技術の創出を目指しました。

📊 検出の仕組みと工夫

微生物を検出する仕組みは、微生物に光を当てた時に自ら光を発する性質を利用しています。例えば、暗闇のなかで灯りをつけた懐中電灯の前の横切った塵の数を数えるイメージです。

開発当初、微生物によっては、光を当てても微弱な光しか発せず、検出結果が安定しない状況でした。微生物の性質を調べるなかで、短い波長の強い光を当てると微弱な微生物の光を大幅に強くできることがわかり、微生物の検出感度の向上を実現しています。

📈 市場開拓

製薬業界、飲料業界に加え、医療機器業界、食品製造業界など、使用する水に対し高度な微生物汚染管理が求められる分野での開拓が続いています。

🖥️ 微生物を検出できる
生物粒子計数器を
ホームページで紹介



➔ <https://www.rion.co.jp/report/creature/index.html>



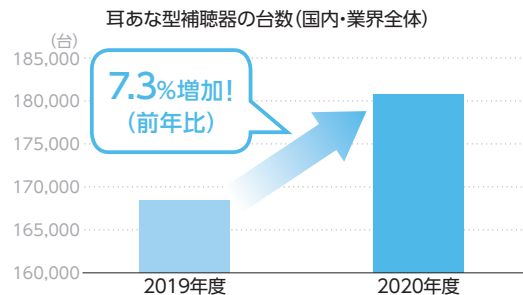
コロナ禍において、 耳あな型補聴器が好調

新型コロナウイルス感染拡大の影響により在宅時間での会話が増えたことや、お店等でマスク・アクリル板越しの音が聞きとりづらいと感じる機会が増えました。それに伴い、補聴器購入を検討する方が増えています。国内において、2020年度の補聴器販売台数は業界全体で前年と比べ1割程減少しましたが、その中でも、耳の穴に入れるイヤホンのような耳あな型の補聴器が好調です。

1 耳あな型補聴器の販売動向



小さいものは指先ほどの大きさ



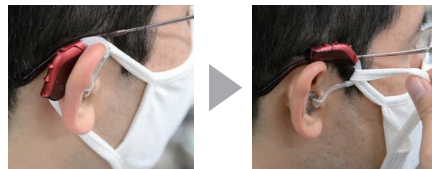
参照：日本補聴器工業会の四半期ごとのデータより算出

2 好調の背景

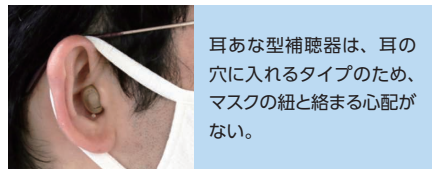
新型コロナウイルス感染症対策として日常的にマスクを着用する機会が増えました。

耳かけ型補聴器は、補聴器のチューブとマスクの紐が耳の上で重なることで圧迫感を感じたり、付け外しの際に絡まることで落下してしまうことがあります。

耳あな型補聴器では、そのようなトラブルが軽減できます。



マスク付け外しの際、耳かけ型補聴器がマスクの紐と絡まってしまう。



耳あな型補聴器は、耳の穴に入れるタイプのため、マスクの紐と絡まる心配がない。

耳あな型補聴器を装着した様子



耳あな型補聴器
耳の穴の中に入れて使うタイプ

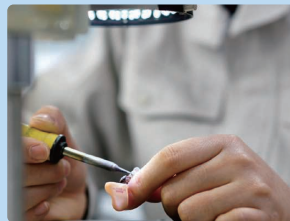
耳かけ型補聴器
耳の後ろにかけて使うタイプ

リオンの ここが強み!!

1984年に耳あな型オーダーメイド補聴器の販売を開始して以来、一貫して国内・手作りにこだわってきました。

耳の型は一人ひとり異なり、耳に入れた時に違和感のないものに仕上げるためには経験豊富な技術者の知恵と技が必要です。

長年のノウハウをもとに一つ一つお作りしています。



トピックス

Topics

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の審査委員会特別賞を受賞

このたび当社は、第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞において創業以来一貫した社会貢献企業であることが評価され、「審査委員会特別賞」を受賞しました。

同大賞は、人を大切にしている経営学会・法政大学大学院中小企業研究所の主催で2010年度から実施され、「従業員とその家族」「外注先・仕入先」「顧客」「地域社会」「株主」を大切にしながら、その幸せを実現していく企業行動を評価し、特に優良な企業を表彰しています。

2020年度は過去最多の138件の応募があり、審査委員会による厳正なる審査のもと、当社は「審査委員会特別賞」を受賞いたしました。

この受賞を大きな励みとして、より一層精進してまいります。

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞ホームページ

➔ <https://taisetu-taisyjo.jimdofree.com/>



表彰状と副賞授与の様子



表彰状と副賞

2 10回目を迎えた「心に残った音」調査の結果を発表

当社は、音を科学する企業として、毎年「心に残った音」について調査を実施し、2020年で10回目を迎えました。

2020年の第1位は、「緊急事態宣言により、閑散とした繁華街・観光地などの静けさ」となり、上位には新型コロナウイルス感染症(以下 コロナ)に関する話題が多い結果となりました。例年、オリンピックの実況音声やラグビーワールドカップの歓声など、「音」が選ばれるなかで、2020年第1位の「静けさ」はまさにコロナを象徴する出来事でありました。普段は海外や遠方からの旅行者で賑わっている繁華街や観光地が静まり返っているのをテレビ等で見て選んだ方が多かったようです。

身近な音に耳を澄ますと新たな発見が生まれるかもしれません。当社はこれからも音に関する話題を様々な切り口でお伝えいたします。

2020年と10年間の最も心に残った音のランキングはこちら

➔ <https://www.rion.co.jp/news/2020/12/news-201211.html>



緊急事態宣言により、繁華街や観光地などは、閑散としていました。(2020年 第1位)



日本国内において、多くの方が心からエールの拍手を行いました。(2020年 第3位)

株主ひろば



「株主ひろば」は、株主の皆さまに役立つ情報やリオンの旬な話題をお伝えするコーナーです。今回は前号(第100期第2四半期)において実施しましたアンケートのご質問にお答えします。2,120名もの株主様からご回答をいただき、厚く御礼申し上げます。

リオンの騒音計はどのような場所で使用されていますでしょうか。今後の需要動向を踏まえて教えてください。



音響振動計測器営業部
計測器販売課
きむら たいぞう
課長 木村 泰三

騒音計の使用場所は大きく2つに分かれます。

1つ目は建設工事現場、高速道路や空港周辺等で使用され、環境騒音の管理や監視を行います。2つ目は自動車や家電製品等の製品開発や製造工程において、静音性能の確認や品質管理を行います。

今後の需要動向は世界的な騒音規制の高まりにより、国内のみならず、海外の需要も増えています。また、工場内のロボットによる業務自動化の流れを追い風に需要が増える見込みです。

これからも騒音計を通じて、安心・安全に暮らせる街づくりをサポートしてまいります。

使用場所の一例



建設工事現場



空港

騒音計をマンガで紹介しています。



→ https://svmeas.rion.co.jp/manga/pdf/rion_manga1.pdf



業績の推移

Financial Data

主な経営成績

(単位：百万円未満切り捨て)

	2017年3月期 (第96期)	2018年3月期 (第97期)	2019年3月期 (第98期)	2020年3月期 (第99期)	2021年3月期 (第100期)
売上高	19,194	20,350	21,289	21,465	20,466
営業利益	1,867	2,572	2,703	2,485	2,220
経常利益	1,957	2,651	2,789	2,577	2,297
親会社株主に帰属する当期純利益	1,408	1,887	2,002	1,779	1,636
純資産	17,962	19,572	21,043	22,232	23,726
総資産	25,919	27,795	28,476	29,850	30,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,168	1,920	1,664	2,696	2,064
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 562	△ 695	△ 756	△ 969	△ 1,137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 990	△ 816	△ 532	△ 528	△ 566

1株当たりデータ

(単位：円)

純資産	1,463.04	1,594.19	1,713.99	1,810.87	1,931.15
当期純利益	114.72	153.76	163.14	144.96	133.27

主な指標

(単位：%)

自己資本比率	69.3	70.4	73.9	74.5	77.3
ROA(総資産経常利益率)	7.6	9.9	9.9	8.8	7.6
ROE(自己資本当期純利益率)	8.0	10.1	9.9	8.2	7.1
配当性向	26.2	22.8	24.5	29.7	32.3

▶ 詳しい財務情報は当社IRホームページをご覧ください。 <https://www.rion.co.jp/ir/>

会社概要

商号 …… リオン株式会社
 本社 …… 東京都分寺市東元町三丁目20番41号
 創立 …… 1944年6月21日
 資本金 …… 20億2,406万円
 従業員数 …… 連結932名、単体502名
 事業内容 …… ○ 医療機器 ・ 補聴器
 ・ 医用検査機器
 ○ 環境機器 ・ 音響・振動計測器
 ○ 微粒子計測器 ・ 微粒子計測器

株式情報

発行可能株式総数 …… 32,000,000株
 発行済株式総数 …… 12,303,400株
 総株主数 …… 5,140名

大株主

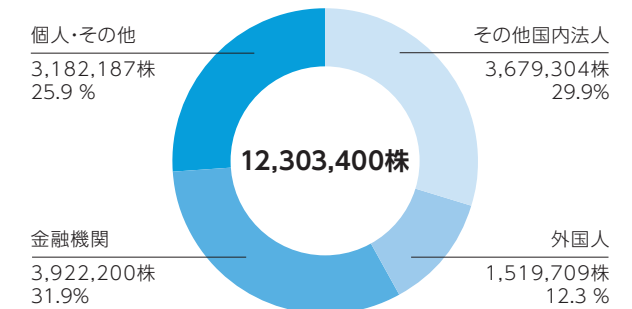
株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
一般財団法人小林立理学研究所	3,130,700	25.48
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,207,700	9.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	747,000	6.08
リオン取引先持株会	444,800	3.62
株式会社みずほ銀行	210,000	1.71
三井住友信託銀行株式会社	200,000	1.63
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/ABERDEEN STANDARD SICAV I CLIENT ASSETS	188,600	1.54
リオン従業員持株会	181,300	1.48
住友生命保険相互会社	178,300	1.45
株式会社三井住友銀行	150,000	1.22
日本生命保険相互会社	150,000	1.22

(注) 持株比率は、自己株式17,293株を控除して計算しております。

取締役および監査役 (2021年6月24日現在)

代表取締役社長 …… 清水 健一
 常務取締役 …… 岩橋 清勝
 取締役 …… 若林 友晴
 取締役 …… 加藤 公規
 社外取締役(独立役員) …… 築野 元則
 社外取締役(独立役員) …… 河口 正人
 社外取締役(独立役員) …… 濱田 喜久子
 社外取締役(独立役員) …… 上田 麻理
 常勤監査役 …… 山内 和臣
 社外監査役(独立役員) …… 石谷 勉
 社外監査役(独立役員) …… 佐久間 善弘

所有者別株式分布状況(持株数)



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店でっております。
住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、株券電子化の際、株券を証券会社の口座に入庫しなかったなどの理由により、特別口座において管理されている株式につきましては、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
未払配当金の支払について	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



2020年度開催実績

2020年			
4月28日	2020年3月期決算発表	10月30日	2021年3月期第2四半期決算発表
6月24日	第99期定時株主総会	11月19日	2021年3月期第2四半期決算説明会
7月30日	2021年3月期第1四半期決算発表		
2021年			
1月29日	2021年3月期第3四半期決算発表	5月19日	2021年3月期決算説明会
4月28日	2021年3月期決算発表		

音を科学する

「音」を科学することで
様々な製品を
生み出してきたリオン。
このコーナーでは
「音」の不思議な力、
素朴な疑問を
紐解いていきます。

生活環境における騒音苦情

行政機関に寄せられる環境関連の苦情のうち、最も件数が多いのは騒音に関するもの。道路・交通機関や工場、建設工事などが発する騒音は、環境基準や騒音規制法といった法制度のもとに抑制されています。また、道路建設など公共工事では、建設中および供用後の騒音により周辺地域の環境悪化が懸念されるため、着工前に騒音の程度を予測し、適切な対策を講じています。

しかし近年は日常生活の場で発生する、いわゆる「生活騒音」が苦情の対象とされ、社会的な問題となっています。ペットの鳴き声、物売りの声、車庫のシャッターや空調室外機の音など、住宅地域で普通に聞かれる不特定な音がそれに含まれます。この問題は、音を受け取る側の主観的な要素も関与するため、解決が困難となる場合があります。例えば、猫が嫌いな人には、猫の鳴き声が我慢できない騒音となり、その音が小さくても気持ちの落ち着かない思いをすることもありません。そのため、音はどんな音でも騒音になってしまう危険性があることを忘れてはなりません。



大声の会話、深夜の大工仕事、集合住宅内の幼児の飛び跳ね、扉の乱暴な開閉など、周囲への配慮で低減できる騒音は少なくありません。コロナ禍により在宅時間が長くなっていますが、迷惑な音を良識ある生活習慣で抑制し、好ましい生活環境を保全したいものです。

出典:山下充康著「謎解き音響学」(丸善)

株主優待制度のご案内

期末配当基準日(3月31日)現在の株主様を対象に株主優待を実施しております。

ジェフグルメカード(食事券)



100株以上 ▶	500円分
500株以上 ▶	1,500円分
1,000株以上 ▶	3,000円分
5,000株以上 ▶	5,000円分
10,000株以上 ▶	10,000円分

100株以上かつ3年以上継続保有で追加贈呈 ▶ 1,000円分

※同一の株主番号で、毎年3月末と9月末の株主名簿に7回以上連続で記録された株主様を3年以上継続保有とみなします。

リオネット補聴器購入割引券



100株以上

※メーカー希望小売価格の
10%割引
(片耳購入の場合は1台分)
(両耳同時購入の場合は2台分)

有効期間：1年間

リオン株式会社 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41
TEL.042-359-7830(リオン株式会社 企画部 IR広報課)

<https://www.rion.co.jp>

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

